



センター 通信

News letter 160号 2024年10月



このコードから
新潟市口腔保健
福祉センターの
ホームページへ
入れます。

新潟市口腔保健福祉センター(指定管理者 新潟市歯科医師会) <http://ii-ha.net/k-center/>

暑かった夏が終わり、ようやく秋の気配が感じられる今日この頃。
寒暖差があるので体調管理には注意が必要です。

特別診療での行動変容法について

センターの特別診療には、知的障がい、自閉スペクトラム症の方が受診されていますが、歯科に対する恐怖心が強く、歯科診療が困難となることがあります。そこで、少しずつ歯科受診に適応できるよう行動変容法とよばれる方法を用いて、トレーニングを行っています。特別診療で行っている行動変容法の一部をご紹介します。

◆ Tell Show Do (TSD)法

これから行うことを説明(Tell)し、使う器具を見せ>Show)、行う(Do)方法です。

◆ カウント法

「10数える間、かんばろう！」と声掛けし、1から10までを数えながら、お口の中で器具を使う方法です。見通しが立つことと数を数えることに注意が向くという効果があります。

◆ 系統的脱感作

刺激の弱いものから強いものへと段階的に行う方法です
お口の中を見る →歯磨きをする →器具をつかってみる など

◆ オペラント条件付け

できたらすぐに褒める(「できたね！」「じょうず」)ことにより、その行動を反復できるようにする方法です。